



2009年度 第1四半期決算

カンファレンスコール用資料

2009年8月4日

参天製薬株式会社



2009年度 第1四半期

連結業績概要

執行役員 管理本部長

原田 哲

2009年度 第1四半期 決算概況

(単位：億円)

	2008年度 第1四半期 実績	2009年度 第1四半期 実績	対前年 同期 増減率
売上高	254.6	293.0	15.1%
営業利益	▲1.0	103.0	—
経常利益	1.3	104.7	—
四半期 純利益	1.3	65.4	—

*2008年度 第1四半期：DE-109(シロリムス)導入契約締結に伴う一時金53億円支払発生



販売部門別売上高および海外売上高

■ 販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2009年度 第1四半期 実績					
	国内		海外		合計	
	売上高	対前年同期 増減率	売上高	対前年同期 増減率	売上高	対前年同期 増減率
医療用医薬品	208.9	2.5 %	34.6	1.4 %	243.5	2.3 %
眼科薬	182.7	2.8 %	34.3	1.0 %	217.1	2.5 %
抗リウマチ薬	25.3	▲0.6 %	0.1	—	25.5	0.2 %
その他医薬品	0.7	27.2 %	0.0	▲52.9 %	0.8	17.3 %
一般用医薬品	12.8	0.4 %	0.0	128.6 %	12.9	0.7 %
医療機器	2.0	128.4 %	—	—	2.0	128.4 %
その他	1.7	241.0 %	32.6	—	34.4	—
合計	225.6	3.4 %	67.3	84.6 %	293.0	15.1 %

■ 海外売上高

(単位：億円)

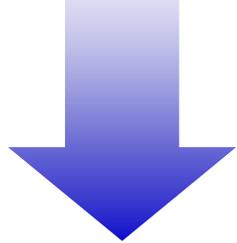
	2008年度 第1四半期 実績	2009年度 第1四半期		
		実績	増減額	対前年同期 増減率
欧州	22.4	19.6	▲2.8	▲12.4 %
北米	2.5	33.3	30.8	—
アジア	11.4	14.3	2.9	24.6 %
合計	36.4	67.3	30.9	84.6 %



売上高の増減要因(対前年同期比較)

2008年度
第1四半期
実績売上高
254.6億円

+38.4億円



2009年度
第1四半期
実績売上高
293.0億円

国内 + 7.5億円

[増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 5.0億円
- + 医療機器 + 1.1億円
- + その他 + 1.2億円

[減収要因]

- + 抗リウマチ ▲ 0.2億円

海外 + 30.9億円

[減収要因]

- + 欧州 ▲ 2.8億円
(うち為替 ▲ 4.6億円)
- + 北米 +30.8億円
(うち為替 ▲ 0.6億円)
- + アジア + 2.9億円
(うち中国 + 1.7億円)
(うち為替 ▲ 0.3億円)
- (うち韓国 + 1.2億円)
(うち為替 ▲ 0.5億円)

国内医療用眼科薬

- + 抗菌 ▲ 2.0億円
- + 角膜 + 2.4億円
- + 緑内障 + 5.7億円
うち処方 + 8.5億円
- + アレルギー ▲ 1.0億円

欧州

- + 医療用眼科薬 ▲ 2.2億円
(うち西欧 0.2億円)
(うち東欧 ▲ 0.2億円)
(うちロシア ▲ 0.6億円)
(うち北欧 ▲ 1.2億円)
- + 受託製造 他 ▲ 0.5億円

<為替レート>

	2008年度 第1四半期実績	2009年度 第1四半期実績
US\$	104.22円	97.20円
Euro	160.19円	129.76円



損益計算書の要約増減(対前年同期比較)

(単位: 億円)

< 為替レート >

	2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期		主な増減要因
	実績	実績	増減	
売上高	254.6	293.0	38.4	(詳細は前述)
売上原価	91.4	85.8	▲ 5.6	品目構成の変化
(対売上高比率)	35.9%	29.3%	▲ 6.6 pt	
販売費・一般管理費	164.2	104.0	▲ 60.2	
(対売上高比率)	64.5%	35.5%	▲ 29.0 pt	
研究開発費を除く販管費	79.4	74.6	▲ 4.8	販売費の減少 ・国内(▲1.5億円) ・欧州(▲2.1億円、うち為替の影響▲2.1億円) ・米国(▲0.2億円) ・アジア(▲0.8億円)
(対売上高比率)	31.2%	25.5%	▲ 5.7 pt	
研究開発費	84.8	29.3	▲ 55.5	・網膜関連(▲51億円)
(対売上高比率)	33.3%	10.0%	▲ 23.3 pt	
営業利益	-1.0	103.0	104.0	
(対売上高比率)	—	35.2%	—	
営業外収支	2.4	1.7	▲ 0.7	
営業外収益	3.5	3.8	0.3	
営業外支出	1.1	2.1	1.0	
経常利益	1.3	104.7	103.4	
特別損益	▲ 0.2	0.0	0.2	
特別利益	—	—	—	
特別損失	0.2	0.0	▲ 0.2	
税引前四半期純利益	1.0	104.6	103.6	
法人税等	▲ 0.2	39.2	39.4	税率〔2009年度〕 37.5%
四半期純利益	1.3	65.4	64.1	

**2008年度
第1四半期実績**
US\$ 104.22円
Euro 160.19円

**2009年度
第1四半期実績**
US\$ 97.20円
Euro 129.76円

所在地別セグメント情報

■ 売上高

(単位：億円)

	2008年度 第1四半期 実績	2009年度 第1四半期	
		実績	増減額
日本	227.6	265.0	37.4
欧州	25.2	22.5	▲2.7
その他 ※	1.7	5.3	3.6
合計	254.6	293.0	38.4

■ 営業利益

	2008年度 第1四半期 実績	2009年度 第1四半期	
		実績	増減額
日本	4.7	105.8	101.1
欧州	0.8	2.0	1.2
その他 ※	▲0.6	▲0.1	0.5
消去又は全社	▲5.9	▲4.7	1.2
合計	▲1.0	103.0	104.0

※その他地域はアメリカ、中国、台湾、韓国です

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります

貸借対照表

(単位：億円)

	2009年3月末		2009年6月末		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
流動資産	1,010.5	66.9 %	1,029.5	66.9 %	19.0
固定資産	499.5	33.1 %	510.3	33.1 %	10.7
繰延資産	-	-	-	-	-
資産合計	1,510.1	100.0 %	1,539.8	100.0 %	29.7
流動負債	224.3	14.9 %	200.9	13.0 %	▲23.4
固定負債	32.0	2.1 %	38.9	2.5 %	6.9
負債合計	256.4	17.0 %	239.8	15.6 %	▲16.5
純資産合計	1,253.6	83.0 %	1,299.9	84.4 %	46.2
負債純資産合計	1,510.1	100.0 %	1,539.8	100.0 %	29.7

【主要変動科目】

- 流動資産：現金・預金 +27億円、有価証券 ▲8億円
- 固定資産：投資有価証券 +17億円、繰延税金資産 ▲4億円
- 流動負債：買掛金 ▲9億円、未払法人税等 ▲10億円、賞与引当金 ▲13億円、流動負債その他 +12億円
- 固定負債：固定負債その他 +6億円
- 純資産：利益剰余金 +31億円、その他有価証券評価差額金 +5億円、為替換算調整勘定 +8億円

キャッシュフロー計算書 要約

(単位：億円)

	2009年度 第1四半期 実績
現金等期首残高	459.5
現金等 増減額	28.8
営業活動によるキャッシュ・フロー	62.7
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲2.6
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲32.1
現金等に係る換算差額	0.8
現金等期末残高	488.3

(注) 上記「現金等」には現金同等物を含んでいるため、貸借対照表の現金・預金とは一致しません



設備投資額/減価償却費/リース料

(単位：億円)

	2008年度 第1四半期 実績	2009年度 第1四半期	
		実績	増減額
設備投資額	4.0	2.0	▲2.0
減価償却費	8.0	7.8	▲0.2
リース料	2.4	1.8	▲0.6

■設備投資 2009年度 第1四半期実績 主要項目

■ 研究開発用機器



2009年度 第1四半期

新製品開発の現状

**取締役 常務執行役員
研究開発本部長**

西畑 利明



主要臨床プロジェクト状況一覧 (赤字部分: 08FY4Q発表時からの変更点)

グローバル戦略品

グローバル品

日本 (アジア) 品

疾患領域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認
緑内障		DE-104 ROCK阻害薬	中国	DE-085 タフルプロスト	日本 欧州 (上市)
		DE-090 塩酸ロメリジン			韓国 (承認)
角膜疾患		DE-101 リボグリタゾン		DE-089 ジクアホソル ナトリウム	
	DE-105 ペプチド組合せ剤				
網膜疾患		DE-109 シロリムス			
		DE-102 ステロイドDDS			
その他 眼感染症 アレルギー リウマチ			DE-108 レボフロキサシン		
		DE-098 抗APO-1 抗体			

主要臨床プロジェクトの現状

■DE-085、日本：タプロス、欧州：TAFLOTAN（緑内障・高眼圧症）

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
日本	上市 (2008年12月～)	上市 (2008年12月～)	製造販売承認 (2008年10月)
欧州	上市* (2008年6月～)	上市 (2008年6月～)	承認時期 (2008年4月～)
アジア	韓国：承認 中国：P3実施中	韓国：販売申請中 中国：P3実施中	韓国：申請時期 (2007年11月)

*ドイツ、デンマーク、フィンランド、スウェーデン、ノルウェーの5カ国にて上市済。

CIS諸国含め、承認取得済 19カ国(上市国含む)。

欧州(CIS諸国含む)、アジアで追加申請中。

米国	Merck社に開発販売権をライセンスアウト(2009年4月)
----	--------------------------------

主要臨床プロジェクトの現状

■DE-089 (ドライアイに伴う角結膜上皮障害)

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
日本	製造販売承認 申請中	製造販売承認 申請中	一般名: ジクアホソルナトリウム 申請時期: 2008年5月



主要臨床プロジェクトの現状 －緑内障・高眼圧症－

■DE-090

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
日本	P2	P2	一般名:塩酸ロメリジン

■DE-104

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
米国	P1/P2	P1/P2	ROCK阻害剤
日本	P2	P2	



主要臨床プロジェクトの現状 —角結膜疾患(ドライアイを含む)—

■DE-101 角結膜上皮障害(ドライアイを含む)

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
米国	P2b準備中	P2a	一般名:リボグリタゾン
日本	P2b準備中	P2a	

■DE-105 遷延性角膜上皮欠損

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
日本/米国	P2準備中	P2準備中	ペプチド組合せ剤

■DE-102 糖尿病黄斑浮腫

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
日本	P1/P2	P1/P2	ステロイドDDS

■DE-109* 滲出型加齢黄斑変性、糖尿病黄斑浮腫

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
日本	P1/P2	P1/P2	一般名:シロリムス

* MacuSight社より導入。日本を含むアジアでの眼科領域の開発・販売権を保有。

■DE-108 外眼部感染症

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
日本	P3	P3	高濃度レボフロキサシン

■DE-098* 関節リウマチ

地域	開発段階		備考
	今回	前回(5/13発表時)	
日本	P1/P2	P1/P2	抗APO-1抗体
欧州	P1/P2	P1/P2	

* Argenes社に導出。国内販売権、海外開発販売権は当社が保有。



将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward looking statements)を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 新薬の研究開発から承認・発売まで非常に長期間を要し、開発中止、承認申請後の不許可など不確実性を多く含みます。新製品に関わる見通しは、他社との開発・販売提携等を前提とするものが含まれており、こうした提携の成否は当社の業績や財務状況に影響を与える可能性があります。
- 現在発売している主要製品や将来発売が予定されている大型新薬が、万が一特許失効、製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。また、当社が販売している製品の多くは、他社から製造販売権、ならびに販売権を供与されていますが、契約期間満了後、契約条件の変更や、販売提携の解消などが起こった場合、業績に影響を及ぼします。
- 原材料の中には供給を特定の取引先に依存しているものがありますが、何らかの要因によりこうした原材料の供給が停止した場合や、これに起因して当社の製品の供給が滞った場合、業績に悪影響を及ぼす可能性があります。



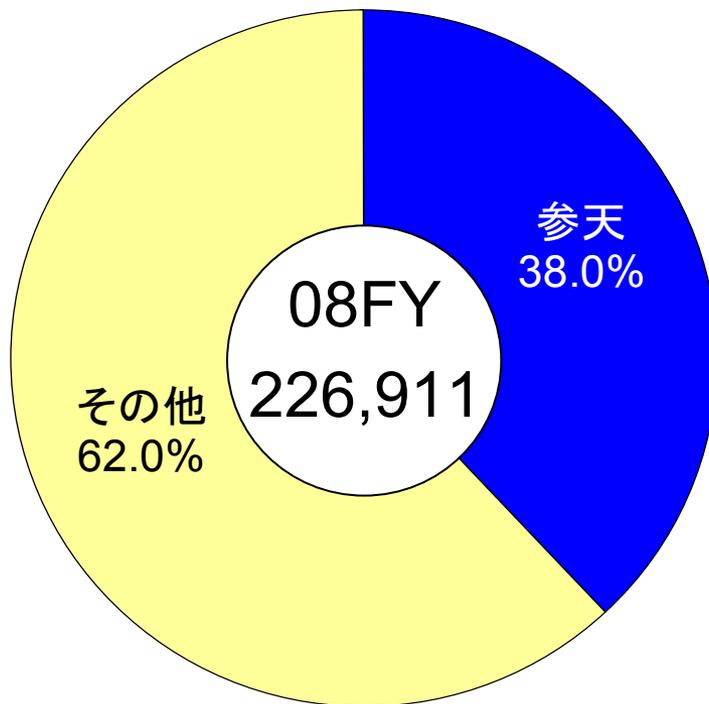
参考資料
国内医療用医薬品市場概況
(眼科薬・抗リウマチ薬)



国内医療用眼科薬：会社別売上構成(合計)

- ・参天は国内医療用眼科薬市場にて、シェア1位。
- ・参天のシェアは09FY1Qで38.1%、6月単月では38.7%。

市場規模: 百万円
%は金額シェア



出典: ©2009 IMS Japan
IMS-JPM 2006-09を
基に参天分析
無断転載禁止

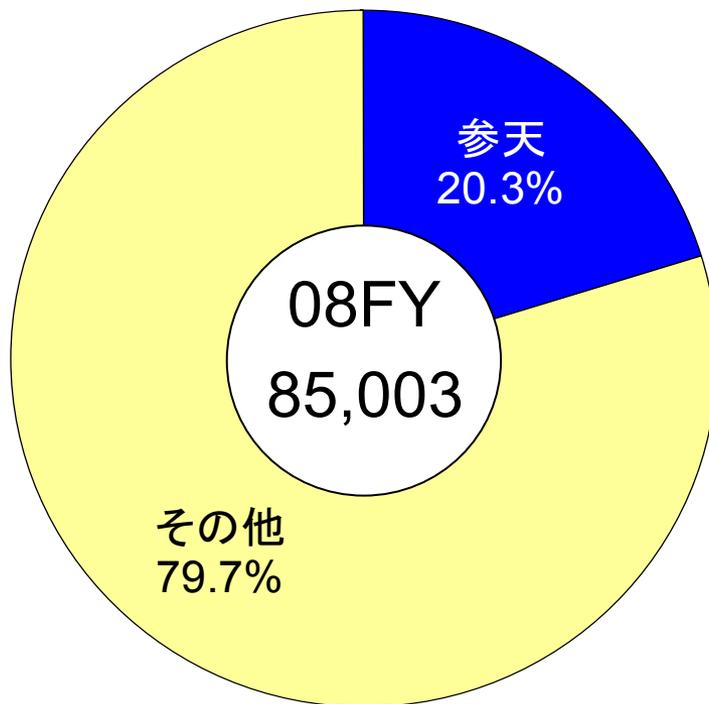
		06FY	07FY	08FY	09FY1Q
参天金額シェア		39.7%	38.9%	38.0%	38.1%
対前年比	参天金額	-2.2%	+0.8%	+0.3%	+2.7%
	市場 金額	+0.6%	+3.1%	+2.6%	+4.3%
	市場 数量	+2.1%	+0.2%	+2.5%	-0.4%



国内医療用眼科薬：主要品売上構成(抗緑内障剤)

- ・08FYの市場規模は850億円。眼科薬最大領域であり、08FYの成長率は薬価改定を受けても対前年+2.2%。
- ・参天は現在はNo.2。シェアは近年低落傾向にあったが、08年12月のタブロス発売後は上昇に転じ、08FY4Q(1-3月)の参天シェアは20.9%、09FY1Qでは22.4%まで伸長。

市場規模: 百万円
%は金額シェア



*参天:
タブロス、
チモプトール、
チモプトールXE、
レスキュラ、
デタントール など

出典: ©2009 IMS Japan
IMS-JPM 2006-09を
基に参天分析
無断転載禁止

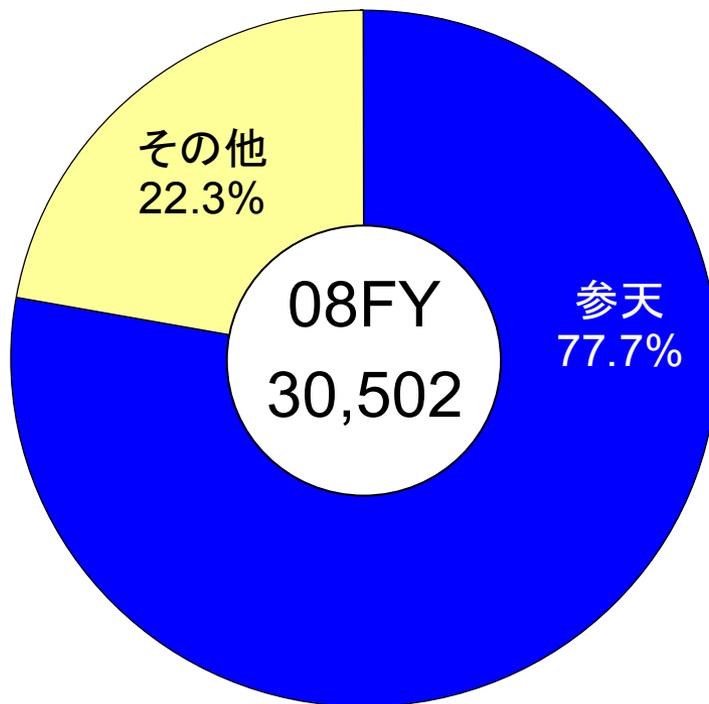
		06FY	07FY	08FY	09FY1Q
参天金額シェア		22.1%	20.8%	20.3%	22.4%
対前年比	参天金額	-3.6%	-2.1%	-0.4%	+17.5%
	市場 金額	+1.1%	+4.0%	+2.2%	+3.7%
	市場 数量	+4.4%	+1.2%	+2.9%	-0.2%



国内医療用眼科薬：主要品売上構成 (角膜疾患治療剤)

- ・成長度が大きい市場。08FYは市場規模が300億円を超え、対前年伸長率は金額で+5.7%。
- ・参天にとって最も競争力が高い領域で、金額シェア約8割を占める。
- ・09FY1Qは、金額で前年比+4.3%、6月単体では+9.4%伸長。

市場規模: 百万円
%は金額シェア



*角膜疾患:
ドライアイを中心とする
角結膜上皮障害
*参天:
ヒアレイン など

出典: ©2009 IMS Japan
IMS-JPM 2006-09を
基に参天分析
無断転載禁止

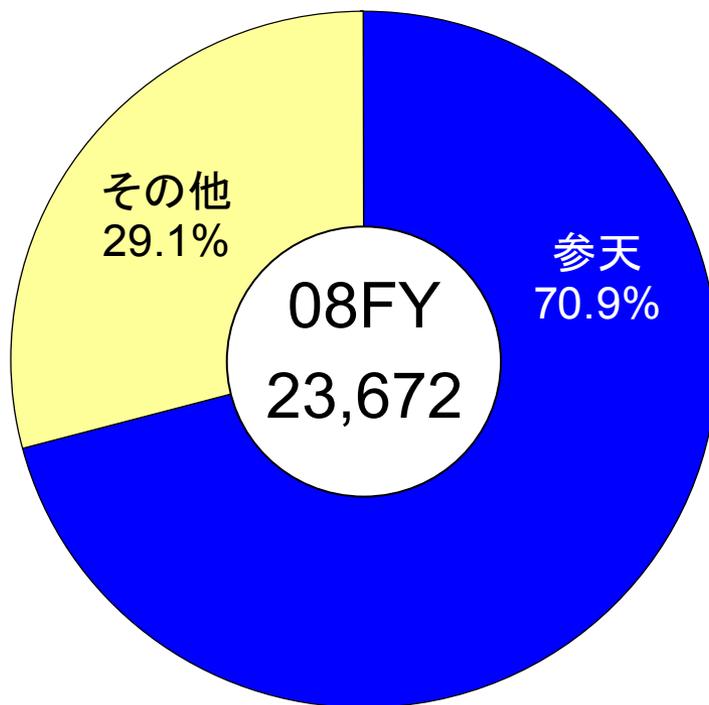
		06FY	07FY	08FY	09FY1Q
参天金額シェア		79.3%	78.7%	77.7%	77.4%
対前年比	参天金額	+1.9%	+8.1%	+4.4%	+4.3%
	市場 金額	+3.6%	+9.0%	+5.7%	+5.1%
	市場 数量	+6.8%	+7.2%	+7.9%	+3.9%



国内医療用眼科薬：主要品売上構成(抗菌点眼剤)

- ・市場規模は240億円弱。09FY1Qの対前年伸長率は-6.1%と微減傾向。
- ・参天にとっては角膜領域に次いで依然として競争力が高く、約7割のシェアを保持。

市場規模: 百万円
%は金額シェア



*参天:
クラビット、
タリビッドなど

出典: ©2009 IMS Japan
IMS-JPM 2006-09を
基に参天分析
無断転載禁止

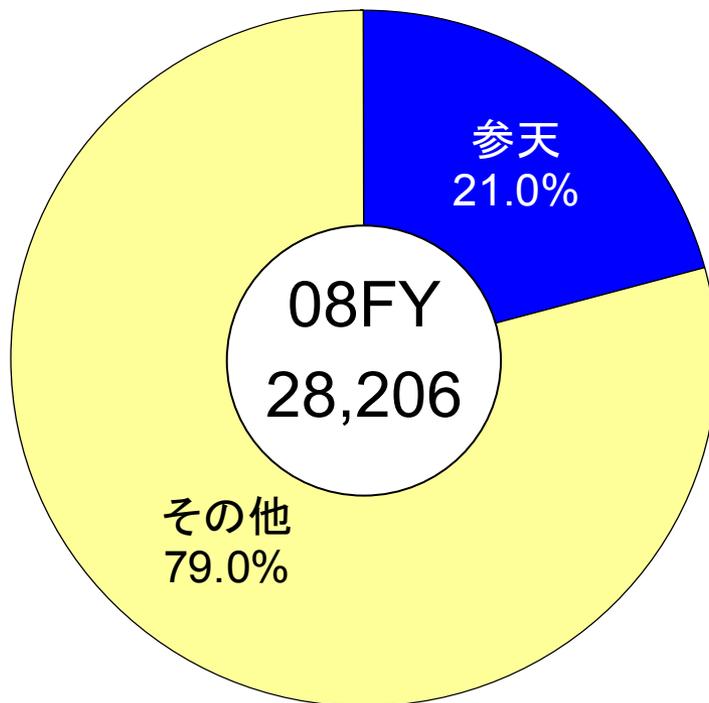
		06FY	07FY	08FY	09FY1Q
参天金額シェア		75.1%	72.4%	70.9%	69.7%
対前年比	参天金額	-6.0%	-4.9%	-5.0%	-6.2%
	市場 金額	-3.1%	-1.3%	-3.1%	-4.8%
	数量	+0.9%	-3.3%	-1.0%	-6.1%



国内医療用眼科薬：主要品売上構成 (抗アレルギー剤)

・競合製品の成長が著しく、09FY1Qの参天シェアは前期比微増の21.8%。

市場規模: 百万円
%は金額シェア



*参天:
リボスチン、
アレギサール

出典: ©2009 IMS Japan
IMS-JPM 2006-09を
基に参天分析
無断転載禁止

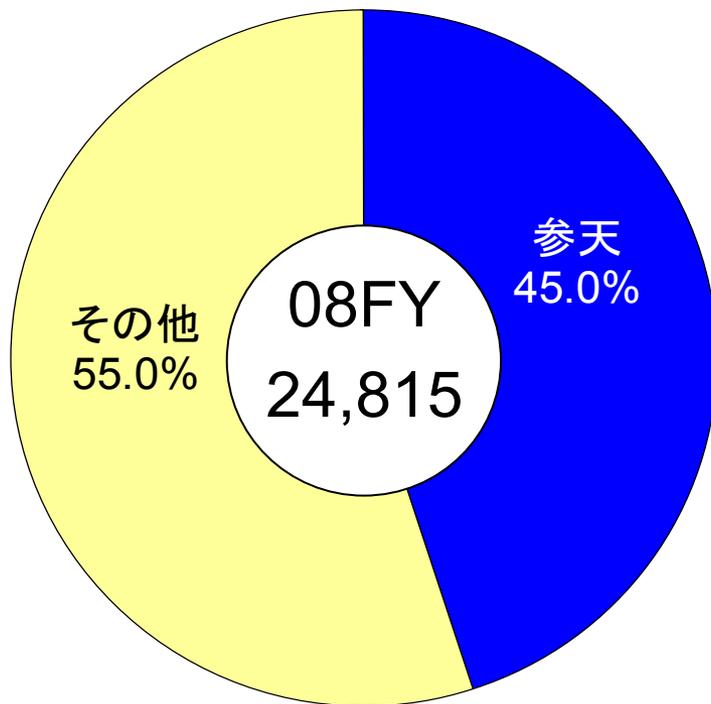
		06FY	07FY	08FY	09FY1Q
参天金額シェア		24.3%	22.7%	21.0%	21.8%
対前年比	参天金額	-1.7%	-4.0%	+2.3%	-11.8%
	市場	金額	+0.3%	+2.6%	+11.0%
	数量	+6.5%	+1.0%	+14.9%	-2.8%



国内医療用抗リウマチ薬：主要品売上構成(DMARDs*)

- ・08FYの市場規模は248億円。09FY1Qの対前期比伸長率は+3.7%と堅調。
- ・参天は治療ガイドライン「推奨度A」の3剤を擁し、44.1%の市場シェアでDMARDsカテゴリー内No.1を保持。

市場規模: 百万円
%は金額シェア



*DMARDs:
「疾患修飾性抗リウマチ薬」免疫機能を是正する

*参天:
リマチル、アザルフィジンEN、メトレート

出典: ©2009 IMS Japan
IMS-JPM 2006-09を
基に参天分析
無断転載禁止

		06FY	07FY	08FY	09FY1Q
参天金額シェア		46.3%	46.1%	45.0%	44.1%
対前年比	参天金額	0.0%	+3.3%	+0.4%	+0.2%
	市場 金額	-2.3%	+3.7%	+2.8%	+3.7%
	市場 数量	+3.7%	+0.4%	+3.8%	-1.2%